



出展一覧

テーマ	学部	学科等	出展者	展示タイトル・内容等
1 世界を変える 新材料 (研究ブランディング事業)		ナノマテリアル研究センター	丸山隆浩 他	研究ブランディング事業：新規ナノ材料の開拓と創製
	理工	応用化学科	坂東俊治	新規構造を持つナノカーボン・ナノ酸化物材料の開発
	理工	応用化学科	才田隆広	新規ナノ材料・酸化物ナノシートの合成と触媒応用
	理工	名城ナノカーボン	丸山隆浩	名城大学発のベンチャー：最先端のカーボンテクノロジーの紹介
	理工	電気電子工学科	太田貴之	プラズマを用いた材料プロセス（ナノマテリアル合成、ハードコーティング）
		光デバイス研究センター	竹内哲也 他	研究ブランディング事業：青色LEDを起点とした新規光デバイス開発
	理工	材料機能工学科	上山 智	量子殻レーザー
	理工	材料機能工学科	岩谷素顕	紫外レーザー
	理工	材料機能工学科	竹内哲也	トンネル接合レーザー
理工	応用化学科	大脇健史	深紫外光と光触媒による空気及び水の浄化	
2 変化する クルマと 通信の世界	理工	情報工学科	山田宗男	「ながらスマホ」の検知・抑止システム
	理工	情報工学科	山田宗男	「高齢者運転能力」の評価システム
	理工	情報工学科	山田宗男	生体磁気刺激による新たな居眠り運転防止手法
	理工	交通機械工学科	相馬 仁	ITS運転支援システムのシミュレーション
	理工	交通機械工学科	西村尚哉	自動車の衝突問題に関連する安全評価、運動解析 他
	理工	電気電子工学科	中條 渉	LEDとイメージセンサによる可視光通信
	理工	情報工学科	旭 健作	LED可視光通信による音声情報提供システム
	理工	情報工学科	渡邊 晃	NTMobile あらゆる環境で移動が可能なエンドツーエンドVPN
	理工	情報工学科	渡邊 晃	TLIFESスマートフォンを利用した見守りシステム
理工	情報工学科	鈴木秀和	異種規格のIoTデバイス連携システム	
3 生活に 浸透する VR・AI 技術	理工	情報工学科	柳田康幸	餅つきVRシステム（学生対抗VRコンテスト2017総合優勝）
	理工	情報工学科	柳田康幸	触覚情報透過グローブ
	理工	情報工学科	坂野秀樹	リアルタイム声質制御システム
	理工	情報工学科	坂野秀樹	リアルタイム話速変換システム
	理工	情報工学科	吉川雅弥	サイバーフィジカルセキュリティにおける耐タンパ技術
	理工	社会基盤デザイン工学科	中村一樹	VRを用いた歩行空間評価システム
	都市	都市情報学科	張 昇平, 水野隆文	AI技術の可能性とその応用
	理工	電気電子工学科	堀田 一弘	ディープラーニングに基づく画像認識
4 産業と生活を 支える ロボット 技術	理工	電気電子工学科	田崎 豪	アームロボットによるDeep Learningを使用した未知物体の把持
	理工	メカトロニクス工学科	大原賢一	人と共存するロボット技術
	理工	メカトロニクス工学科	大原賢一	簡便に利用可能なアクチュエーションモジュール
	理工	メカトロニクス工学科	市川明彦	生活と医療・福祉を支援するロボティクス・メカトロニクス
	理工	メカトロニクス工学科	目黒淳一	VR技術を利用した感覚拡張/高精度測位・三次元点群計測技術
	理工	メカトロニクス工学科	芦澤怜史	搬送システムに関する要素技術
	理工	機械工学科	池本有助	柔らかさ・硬さを両立するロボット
	理工	メカトロニクス工学科	関山浩介	ユーザとシームレスにつながるCyber-Physical 分散協調支援システム
5 備える 防災技術		自然災害リスク軽減研究センター	小高猛司他	21世紀型自然災害に対するリスク軽減への挑戦
	理工	社会基盤デザイン工学科	岩下健太郎	赤外線サーモグラフィによるFRP補強コンクリート構造物の損傷検知
	理工	社会基盤デザイン工学科	石川靖晃	コンクリート構造物建設工程シミュレータの開発
	理工	社会基盤デザイン工学科	葛 漢彬	高性能制震ダンパーの研究開発とダメージフリーインフラ施設の実現に向けて
	理工	社会基盤デザイン工学科	原田守博	雨水流出抑制のためのポーラスコンクリート（POC）舗装の可能性と課題
	理工	社会基盤デザイン工学科	溝口敦子	河川における土砂移動と地形変化 ～治水を意識して急流河川で起こる現象を知る～
	理工	社会基盤デザイン工学科	小高猛司	河川堤防の安全性照査法
	理工	社会基盤デザイン工学科	藤井幸泰	斜面や歴史的構造物の形状変化を画像計測で捉える研究成果の展示
	理工	建築学科	高橋広人	地震危険度予測のための地盤のモデル化
	理工	建築学科	武藤 厚	容器・シェルの耐震設計と居住空間・機器等の地震時対策支援
	理工	建築学科	大塚貴弘	建築鋼構造部材の座屈挙動評価モデル
	理工	建築学科	松田和浩	制振構造で小～大規模の木造建物を高耐震化する